

フィジカルアセスメント	川 邊 哲 也 教授
Physical Assessment	橋 爪 洋 教授
	柑 本 康 夫 教授
2年次前期・がん看護専門看護師コース必修	徳 原 大 介 教授
2単位・30時間	山 田 忍 教授
	池 田 敬 子 准教授
	上 松 右 二 非常勤講師
	山 本 明 弘 非常勤講師

【概要・目標】

フィジカルアセスメントの概念と構造を理解した上で、主要な系統別フィジカルアセスメントの視点および具体的方法について学習し、理解する。また専門領域で頻度の高い症状における、看護師のフィジカルアセスメントの実際についてスキルスラボ施設を用いて演習する。

【授業内容・スケジュール】

1. フィジカルアセスメント概論(講義：山田・池田)
2. 各論 1. 筋骨格系 (講義：橋爪)
 - ①病態と病状 ②臨床推論 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
- 3-4. 各論 2. 中枢神経系 (講義：上松)
 - ①意識障害 ②その他の主要な症状 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
5. 各論 3. 消化器系 (講義：川邊)
 - ①病態と症状 ②臨床推論 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
6. 各論 4. 代謝系 (講義：徳原)
 - ①主要な代謝異常 ②検査データの解析、画像所見と病歴の解析
7. 各論 5. 泌尿器系 (講義：柑本)
 - ①尿路通過障害と尿路感染症 ②検査データの解析、画像所見と病歴の解析
8. 各論 5. 泌尿器系 (講義：柑本)
 - ①泌尿器悪性腫瘍 ②検査データの解析、画像所見と病歴の解析
9. 各論 6. 呼吸器系 (講義：川邊)
 - ①病態と病状 ②臨床推論 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
10. 各論 7. 内分泌系 (講義：川邊)
 - ①病態と病状 ②臨床推論 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
11. 各論 8. 循環器系 (講義：川邊)
 - ①病態と病状 ②臨床推論 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
12. 各論 9. 急性期におけるせん妄 (講義：山本)
 - ①幻覚 ②その他の主要な症状 ③検査データの解析、画像所見と病歴の解析
13. 化学療法による心毒性からの循環器障害について、スキルスラボで病態をふまえ診断過程を学ぶ(演習：川邊)。
14. 化学療法による肺毒性からの呼吸器障害について、スキルスラボで病態をふまえ診断過程を学ぶ(演習：川邊)
15. 学生はこれまでの学びから、病状が急激に悪化したがん患者の1症例を挙げフィジカルアセスメントを行い、看護の視点での早期発見と役割についてプレゼンテーションシディスカッションをする(演習：山田)。

【評価】

- ・各授業に関連した解剖生理，特徴的な疾患に関する事前学習（20%）
- ・授業中でのプレゼンテーション（40%）。
- ・授業中でプレゼンテーションを行ったがん患者のフィジカルアセスメントに関して，ディスカッションの内容を踏まえた上で，看護の役割について再考しまとめる：課題レポート（40%）。

※評価責任者 川邊教授

【テキスト】

なし

【推薦参考図書】

1. 中根実 がんエマージェンシー化学療法の有害反応と緊急性への対応. 医学書院 2015.
 2. 森文子, 大矢綾, 佐藤哲文 オンコロジックエマージェンシー. 日本がん看護学会 2016.
 3. 黒沢博美監修 全部見える循環器疾患 成美堂出版 2017.
 4. 佐々木常雄 岡元るみ子編集 がん化学療法ベストプラクティス第2版第2刷 2014.
-

【その他】

講義は事前学習を前提に進行し、事後のレポートの提出も必須とする。